

報 第 2 2 号

令和 4 年 9 月 5 日提出

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況について

公益財団法人くまもと地下水財団の経営状況を説明する書類（令和 3 年度決算並びに令和 4 年度事業計画及び予算）を作成したので報告する。

熊本市長 大 西 一 史

経営状況を説明する書類

第 1 令和 3 年度決算

1 貸借対照表（令和 4 年 3 月 3 1 日）

（単位：円）

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	33,144,778	流動負債	15,256,632
現金預金	32,342,669	未払金	13,636,263
未収金	561,000	預り金	83,823
前払費用	241,109	賞与引当金	1,536,546
固定資産	412,347,820	固定負債	3,020,997
基本財産	50,000,000	退職給付引当金	3,020,997
特定資産	360,884,837	正味財産	427,214,969
その他固定資産	1,462,983	指定正味財産	54,379,971
		一般正味財産	372,834,998
合 計	445,492,598	合 計	445,492,598

2 正味財産増減計算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

公益目的事業会計

（収入）

（単位：円）

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 収 益			
基本財産運用益		11,000	
	基本財産受取利息	11,000	基本財産預金利息
特定資産運用益		2,690	
	特定資産受取利息	2,690	特定資産預金利息
受 取 会 費		4,604,000	
	受取会費	4,604,000	民間事業者等の賛助 会員からの受取会費
受 取 負 担 金		41,211,340	
	受取事業費負担金	34,287,000	行政会員からの事業 費負担金
	受取運営費負担金	6,924,340	行政会員からの運営 費負担金
受 取 補 助 金		2,836,000	
	受取補助金	2,836,000	育水の森の間伐等に 係る県等補助金
受 取 寄 付 金		97,873	
	受取寄付金	20,000	民間事業者からの寄 付金
	募金収益	77,873	募金箱による収益
雑 収 益		2,980,636	
	間伐材売却益	2,980,636	育水の森活用事業に 伴う間伐材収益
経 常 収 益 計		51,743,539	
一般正味財産期首残高		322,941,781	
指定正味財産期首残高		52,691,514	
受取寄付金		1,688,457	
合 計		429,065,291	

(支出)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
事業費		49,831,957	
	人件費	19,510,162	職員等の給与等
	事業費	30,321,795	地下水環境調査研究事業 4,391,596 地下水質保全対策事業 3,166,580 地下水涵養 ^{かん} 推進事業 15,984,552 地下水採取・使用適正化推進事業 6,779,067
経 常 費 用 計		49,831,957	
一般正味財産期末残高		324,853,363	
指定正味財産期末残高		54,379,971	
合 計		429,065,291	

法人会計

(収入)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 収 益			
特定資産運用益		5,226	
	特定資産受取利息	5,226	特定資産預金利息
受 取 負 担 金		6,203,660	
	受取運営費負担金	6,203,660	行政会員からの運営費負担金
雑 収 益		1,723,858	
	雑収益	47,126	普通預金利息等
	間伐材売却益	1,676,732	育水の森活用事業に伴う間伐材収益
経 常 収 益 計		7,932,744	
一般正味財産期首残高		47,981,635	
合 計		55,914,379	

(支出)

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
管 理 費		7,932,744	
	人件費	4,975,754	職員等の給与等
	管理費	2,956,990	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経 常 費 用 計		7,932,744	
一般正味財産期末残高		47,981,635	
合 計		55,914,379	

3 事業実績

(1) 地下水環境調査研究事業

ア 地下水環境の現況把握のための調査研究

(ア) データベース拡充

- a 地下水位及び水質データの収集・蓄積
- b 防災井戸を利用した水位モニタリング調査

(イ) 地下水流動メカニズム解明のための調査・研究

- a 令和2年度の水収支及び涵養量の推計
- b 江津湖湧水量調査
- c 育水の森涵養量基礎調査

(ウ) 新規事業に対する基礎調査

- a 湛^{たん}水事業に係る基礎調査

イ 地下水管理手法の検討

(ア) 有識者による熊本地域の地下水保全対策等の審議・検討

- a 学術顧問会議の開催（12月7日）
- b アドバイザー会議の開催（3月23日）

(2) 地下水質保全対策事業

ア 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(ア) 硝酸性窒素濃度シミュレーションモデル事業

- a 水道水源の水質調査事業 15か所（平成25年度～）

(イ) 市町村ごとの硝酸性窒素削減計画策定及び対策実施のための協力

- a 熊本県環境保全課等と連携した情報収集

イ 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

(ア) 施肥の適正化の推進

- a 土壌診断助成（合志市 99件）
- b 水質保全に寄与する堆肥の活用調査

- (a) 地下水質保全対策を目的とする熊本市東部堆肥センターの堆肥を
活用した湛水協力農家によるモニター調査の実施

(イ) 地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

(ウ) 熊本のおいしい地下水の広報と保全のための対策の検討

- a 水質情報提供（水道水源の水質調査事業 15 か所）
 - b 地下水質調査報告会 熊本市上下水道局（7月20日）
 - c 熊本地域湧水状況調査（熊本大学との共同研究）
 - (a) 西原・上益城地域の湧水9か所で水質調査を実施（年間4回）
- (3) 地下水涵養推進事業
- ア 農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進
- (ア) 涵養域における水田の保全
 - a 水田オーナー制度事業
 - (a) 大津町真木地区において実施（8企業・団体、4個人）
 - (イ) 涵養域産農畜産物のブランド化推進
 - a ウォーターオフセット事業
 - (a) 農地保全による地下水保全の理解促進のための啓発
 - (b) 「地下水を育む米」の仲介販売と加工品等の賛同商品消費拡大に向けた広報
 - ・「地下水を育む米」仲介販売 4,751kg
 - ・賛同商品「匠の味噌」「えこめ牛」の消費拡大に向けた広報
 - ・地下水クイズと連携したウォーターオフセットのPR
- ※ 地下水クイズの賞品として地下水を育む農畜産物等をプレゼントし、ウォーターオフセットをPR
- (ウ) 水源涵養林等の整備・活用
 - a 財団所有の水源涵養林「育水の森」の間伐等 3.3ha
 - (エ) 冬期湛水事業
 - a 冬期湛水事業の拡大 33.1ha（令和3年度推定涵養量：229.8万m³（前年度から約13.6万m³の増加））
 - (a) 益城町金山川下流津森地区 4.5ha（11月～3月）
 - (b) 大津町真木地区 12.4ha（11月～3月）
 - (c) 甲佐町目野地区 3.0ha（11月～3月）
 - (d) 西原村小野・滝地区 4.9ha（11月～3月）
 - (e) 西原村葛目地区 2.8ha（11月～3月）
 - (f) 御船町南田代第3・4地区 3.2ha（11月～3月）

(g) 大津町矢護川地区 2.3ha (11月～3月)

イ 地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

(ア) 雨水浸透ます及び雨水貯留タンク設置推進事業実施市町村への補助

区 分	事業量	補助額
雨水浸透ます設置助成事業	5市町村 21基	210,000円
雨水貯留タンク設置助成事業	5市町村 23基	756,000円

(4) 地下水採取・使用適正化推進事業

ア 地下水保全活動の推進

(ア) くまもとの地下水ブランドづくりや財団の認知度向上に向けた広報活動

a 会報誌等の発行

(a) キッズ・学生会員向け会報誌「地下水倶楽部」(5月)

(b) 財団会報誌(3月)

b 新聞・情報誌等への掲載

(a) 熊本日日新聞

・地下水保全顕彰制度認定書交付式(10月27日)

・令和3年度地下水保全顕彰制度認定団体紹介(3月21日)

・量水器・自噴井止水バルブ設置補助について(3月28日)

(b) くまもと経済(7月号、10月号、11月号、1月号、3月号)

(c) 情報誌くまにちすばいす(1月)及びあれんじ(2月)

(d) ヤフーディスプレイアドネットワークを活用した「地下水クイズ」
の広報(1月24日～2月24日)

c 各区役所窓口モニター画面での啓発動画放映(9月1日～9月15日、
11月1日～11月30日)

d 熊本地域住民に向けた地下水に関するアンケート調査の実施(11月
1日～11月30日)

e くまもと地下水財団賛助会会員アンケートの実施(11月25日～
12月10日)

(イ) 地下水保全意識の向上

a 地下水保全顕彰制度の実施

(a) 地下水保全顕彰制度認定書交付（１０月２６日、令和２年度認定５企業・団体）

(b) 令和３年度顕彰制度

・募集（９月１５日～１１月１０日、６企業応募）

・令和３年度地下水保全顕彰委員会による選定（１月２８日、最優秀グランプリ１企業、ゴールド１企業、シルバー１企業、ブロンズ２企業を選定）

b 育水会の充実

(a) キッズ・学生会員向け会報誌「地下水倶楽部」（５月）（再掲）

(b) 第６回水の国高校生フォーラム（１１月１３日）

(c) 地下水クイズの実施（１月２４日～２月２４日）

(d) 地下水採取事業所への訪問

育水会への入会勧誘及び地下水涵養対策への協力を依頼

(ウ) 水環境教育、啓発活動の推進

a 県、市町村、水関連団体・企業等が実施する講演及びイベント等への協力

(a) 西合志第一小学校出前講座（６月２９日）

(b) くまもと「水」検定受験促進に向けた連携事業（１０月１７日）

(c) 「水の学び舎 in イオンモール熊本」におけるワークショップ（軟水と硬水実験）（１１月６日～７日）

(d) 墨田区水循環講座「地域と水」（WEB講座）（１２月３日）

(e) 肥後の水とみどりの愛護基金「環境講座」（１２月１７日）

b 企業・団体、市町村職員等を対象とした地下水勉強会の開催（全３回
７月２１日、９月２８日、１０月２７日）

イ 地下水の適正利用の推進

(ア) 節水活動推進（県、市町村、水関連団体・企業と連携した活動）

a 「水道フェスタ２０２１くまもと」へのブース出展（１１月２７日）

(イ) 量水器等設置助成及び普及推進

区 分	事業量	補助額
-----	-----	-----

量水器・止水バルブ設置助成事業	2 件 2 基	325,000 円
-----------------	---------	-----------

ウ その他主な活動状況（会議への参加等）

- (ア) 第4回アジア・太平洋水サミット1年前イベント（4月24日）
- (イ) 水の国高校生フォーラム実行委員会（5月12日）
- (ウ) 水の日記念イベント「アジア・太平洋水サミット開催記念」（WEB開催）（8月1日）
- (エ) 熊本市都市政策研究所講演会（WEB開催）（8月10日）
- (オ) 熊本地域地下水保全対策担当課長会議（WEB開催）（9月10日）
- (カ) ミツカン水の文化センター機関紙「水の文化」の取材（10月12日、11月30日）
- (キ) 肥後の水とみどりの愛護賞表彰式・講演会（10月26日）
- (ク) 「水の国くまもと」シンポジウム実行委員会（11月10日）
- (ケ) 第1回環境省環境研究総合推進費（SⅡ5-2）報告会（東海大学市川特任教授等の報告会）（11月26日）
- (コ) 国土交通省官房審議官ヒアリング（冬期湛水視察）（12月2日）
- (サ) 熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議（書面会議）（1月25日）
- (シ) 熊本県SDGs登録制度における事業者登録（1月26日）
- (ス) 「水の国くまもと」シンポジウム実行委員会（書面会議）（3月11日）
- (セ) 水の国高校生フォーラム実行委員会（3月30日）

第2 令和4年度事業計画

1 地下水環境調査研究事業

地下水保全対策の効率・効果的な推進を図ることを目的として、地下水の水位及び質、涵養域の土地利用状況など地下水環境の状況について調査研究を行い、健全な地下水環境の維持・向上を図るとともに、必要な対策等の企画立案・円滑な実施に向けて地域の合意形成を図る。

(1) 地下水環境の現況把握のための調査研究

(2) 地下水管理手法の検討

2 地下水質保全対策事業

硝酸性窒素による汚染など顕在化する地下水の水質悪化に対応する発生源対策を進めるため、涵養域を中心には場の土壌診断を推進し、土壌の状況把握に努めるとともに、対策を必要とする市町村の硝酸性窒素削減計画の策定を支援することにより、安全・安心な地下水質の維持・改善を図る。

(1) 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(2) 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

3 地下水涵養推進事業

水田湛水事業等熊本地域の地質的特長を活かした涵養事業のほか、農林業と連携した地下水涵養事業を行う。また、雨水浸透ます等の設置助成を行う市町村に対し補助を行い、安定した地下水量の確保を図る。

(1) 農林業等と連携した地下水涵養対策事業の推進

(2) 地下水保全施設の設置推進による地下水涵養対策事業の推進

4 地下水採取・使用適正化推進事業

地下水に関する各種情報の収集及び財団事業や地域における保全活動の紹介等、地下水管理の必要性・手法・実践例等について広く周知を図るとともに、積極的な保全活動実践者を顕彰し、熊本地域の地下水保全機運の醸成を図る。また、地下水採取者に量水器や止水バルブの設置費を助成し、適正な地下水利用・管理の支援を行う。

(1) 地下水保全活動の推進

(2) 地下水の適正利用の推進

第3 令和4年度予算

公益目的事業会計

(収入)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 収 益			
基本財産運用益		11	
	基本財産受取利息	11	基本財産預金利息
特定資産運用益		2	
	特定資産受取利息	2	特定資産預金利息
受 取 会 費		4,640	
	受取会費	4,640	民間事業者等の賛助 会員からの会費
受 取 負 担 金		40,549	
	受取事業費負担金	33,746	行政会員からの事業 費負担金
	受取運営費負担金	6,803	行政会員からの運営 費負担金
受 取 補 助 金		2,225	
	受取補助金	2,225	育水の森の間伐等に 係る県等補助金
受 取 寄 付 金		20	
	受取寄付金	10	民間事業者等からの 寄付金
	募金収益	10	募金箱による収益
雑 収 益		2,835	
	間伐材売却益	2,835	育水の森活用事業に 伴う間伐材収益
経 常 収 益 計		50,282	
一般正味財産期首残高		324,853	
指定正味財産期首残高		54,380	
合 計		429,515	

(支出)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
事業費		57,574	
	人件費	18,691	職員等の給与等
	事業費	38,883	地下水環境調査研究事業 6,174 地下水質保全対策事業 2,458 地下水涵養推進事業 21,520 地下水採取・使用適正化推進事業 8,731
経 常 費 用 計		57,574	
一般正味財産期末残高		317,561	
指定正味財産期末残高		54,380	
合 計		429,515	

法人会計

(収入)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 収 益			
特定資産運用益		5	
	特定資産受取利息	5	特定資産預金利息
受 取 負 担 金		6,077	
	受取運営費負担金	6,077	行政会員からの運営費負担金
雑 収 益		1,666	
	雑収益	1	普通預金利息等
	間伐材売却益	1,665	育水の森活用事業に伴う間伐材収益
経 常 収 益 計		7,748	
一般正味財産期首残高		47,982	
合 計		55,730	

(支出)

(単位：千円)

大 科 目	中 科 目	金 額	説 明
経 常 費 用			
管 理 費		7,748	
	人件費	4,787	職員等の給与等
	管理費	2,961	賃借料、通信運搬費、租税公課等
経 常 費 用 計		7,748	
一般正味財産期末残高		47,982	
合 計		55,730	

(提出理由)

公益財団法人くまもと地下水財団は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第

221条第3項の法人に該当するので、同法第243条の3第2項の規定に基づき、その経営状況について報告するものである。